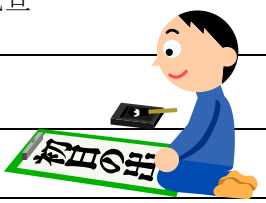


冬休みの予定				
25	土	冬休み開始(～6日)	1	土 元旦
26	日		2	日
27	月		3	月
28	火	仕事納め	4	火 仕事始め
29	水	年末年始の休日(学校業務休止)《～3日》	5	水
30	木		6	木
31	金	大晦日	7	金 始業式、大掃除、給食開始



佐濃小学校ホームページも毎月更新しています。

毎月、前の月の出来事を画像で紹介したり、月の予定等を公開しています。カラーの学校だよりもありますので、機会がありましたら、ご覧ください。

<http://www.kyoto.-be.ne.jp/sano-es/>

アンケートへの協力ありがとうございました!!

12月に入って、保護者の皆さんと学校評議員さん、民生児童委員さんなどの地域の方にアンケートをお世話になりました。



皆さんに出していただいたアンケートは、2学期中にはすべて集約し、3学期の学校での活動や来年度の取組をより充実したものにするための資料として活用させていただきます。また要望や意見、アンケート結果につきましては、今後学校だより等で、返せる内容についてはすぐに皆さんに返していく予定にしています。ご協力ありがとうございました。

教育トピック

1月から1年間、本校に『小学生新聞』が届きます!!

NIE (Newspaper in Education = 「エヌ・アイ・イー」) という言葉を聞かれたことはあるでしょうか。意味は、学校などで新聞を教材として活用することです。1930年代にアメリカで始まり、日本では1980年代から教育界と新聞界が協力しその取組が始められ、社会性豊かな青少年の育成や活字文化と民主主義社会の発展などを目的に掲げ、全国に広がってきています。

子どもたちの「読解力」の低下や文字・活字離れが心配されるなか、新聞を教育の中で活用することで、「新聞を進んで読むようになった」、「記事について友人や家族と話すようになった」、「生き生きと学習するようになった」「自分で調べる態度が身に付くようになった」などの効果が確認されているようです。

本校にも、堅木屋さんのご厚意で新年から、朝日小学生新聞が届くこととなりました。本校でも、学習の中で単発的には、新聞を活用する学習も、総合的な学習の時間や社会科、理科などで行われてはいます。しかし、子どもたちにわかりやすい小学生新聞が定期的に届くことで、多くの学年で利用され、新聞を活用する学習の効果が本校でも期待できるのではないかと考えています。

家庭でもこの冬休み、新聞の記事を話題にして家族で話をしてみてはどうでしょう。



京丹後市立佐濃小学校 学校だより

平成22年12月24日 No.11

2学期を終えて

校長 片西 登

今年の2学期の始業は8月30日と昨年よりさらに1日早いスタートでした。しかも昨年とは違って警報による臨時休校や新型インフルエンザによる学級閉鎖もなく、79日間びっしりと教育活動に取り組むことができました。

この間、子どもたちの成長は著しく特に新学年に進級した当初と比べてみると様々な面で成長が見られました。

保護者の皆さんも授業参観や行事の中などで折にふれて変化を感じておられることと思いますが、その一つが学習発表会でも見ていただいたように、自分の思いをしっかりと伝えることができる児童が増えてきたことです。

この背景には日々の生活の中で友だちから認められ、そのことをさらに口に出して言うことで自分に自信が持てる機会が多くなったことが大きいのではないかと考えています。

人間って、人と比較して特に優れていることがそんなにたくさんあるわけではありません。ちょっとした善行、ちょっとした気遣い、そして、ほんの少し人よりもうまくいったことなどに気づいてもらって誉められると、何だか心にゆとりができてきて、少しうれしい気持ちになって、今の自分でいいんだという安心感がわいてきます。そんなことの積み重ねが自信を持って自分の思いを堂々と伝えられる力につながっていったと考えています。

もう一つの変化は、集中力がついてきたことです。

朝会などで人の話を聞く時、あるいは本の読み聞かせなどでもしっかりと語り手の方を見て聞くことが出来るようになりました。

2学期になってからは月に2回のペースでボランティアの方に来ていただいたの読み聞かせタイムがありますが、あちこちの学校に行っておられるその方たちも、本校の児童のしっかりと聞く態度には感心しておられます。物事に集中できるということは、その集団が落ち着いた状態であることにも通じますので、落ち着いた態度で集中することにより、さらに目指す児童像である「粘り強く考える子」にまで成長できるよう教職員一同努力しているところです。

また、この2学期には2回のオープンスクールを実施しましたが、両日とも保護者の方だけでなく地域の方々にも多数参加していただくことができました。子どもたちの活動を見ることを仲立ちにして地域の方たちがつながり、子どもたちにとっては多くの人に見ていただくことがさらなる力を伸ばしていける原動力につながったと大変うれしく思っております。

今年も昨年同様に保護者の皆様や地域の皆様にいろいろな面でご支援いただいたことが、子ども達の成長や笑顔につながったことに感謝を申し上げ、1年を終えたいと思います。本当にありがとうございました。



学校教育目標 一人ひとりに確かな学力をつけ、豊かな心を育てていく学校

めざす児童像 「何事もファイトで取り組み、のびゆく佐濃っ子」

- ◇ 粘り強く考える子
- ◇ お互いに注意しあえる子
- ◇ 明るく感謝の気持ちを表せる子
- ◇ 進んで体をきたえる子

保護者・地域の皆さんからのアンケート結果 第1弾!!

今回は、アンケート結果報告の第1弾として、アンケート項目の最後に合った『子どもたちにどんな力をつけてほしいか。また、学校にどんなことを期待しているか。』について、皆さんから頂いた意見を分類してまとめてみました。学校としても、いただいたご意見も十分に参考にしながら今後の教育活動を進めていきたいと思えます。

粘り強さ、精神的なたくましさ 等

- ・最後まであきらめない心
- ・継続することの大切さ
- ・嫌なことにも耐えられる強い子
- ・「毎日続ける」ことができるようになってほしい。
- ・失敗してもくよくよせず前向きに考えられる強い心になってほしい。
- ・難しいことに挑戦する力。やってもいないのに無理と言って逃げないで、挑戦してほしい。
- ・新しいことに対しても積極的に向かっていく力をつけてほしい。

確かな学力 等

- ・自ら考えて行動できる力をつけてほしいと思う。
- ・相手の話を聴きとる力と自分の考えを伝える力を伸ばすための活動を意識的に進めてほしい。

思いやり、あいさつ、社会性 等

- ・思いやりのある子
- ・友達を思いやる心
- ・友達を大切にしてほしい。
- ・責任感がある子
- ・人の気持ちを考えられる子どもたちでいてほしい。
- ・友達を思いやり、大切にする子
- ・他人の良さを認められる子
- ・友達同士、お互いの存在を認めたくて自分の気持ちを表現する技術を習得し、自分の役割や存在意義を少しずつ確認していけるよう育ててほしい。
- ・丹後の子は自己表現が苦手な子が多いように思うので、コミュニケーション能力をつけてほしい。

健やかな体、生命尊重 等

- ・命の大切さを忘れない子

その他

- ・間違いを認められる子
- ・方言も味があっていいのですが、学習面では限界があると思うので、その切り替えを身につけてほしい。
- ・先生方の元気をそのまま児童に伝えてもらうことが一番であると思う。



読み聞かせボランティアの方に来ていただいています。

2学期から月二回のペースで久美浜町のボランティアの皆さんに読書タイムを利用して、読み聞かせに来ていただいています。ボランティアとして、元先生や本校の保護者の方、久美浜町の他校の保護者の方、町のコーディネーターの方などに来ていただいています。12月からは



各学年に1名ずつ入ってもらうなど充実した体制の中で行われています。大型絵本や紙芝居、外国の話の絵本など、本校にはないものも多く、子どもたちは熱心に聞き入っています。

日々の読書タイムと読み聞かせ、家庭での『親子読書リレー』という取組の中で一人でも多くの子どもたちがより本に興味を持ってくれることを期待しています。

☆☆佐濃小学校のかがやき☆☆

たんぽぽ 一人ひとりの学習に集中する時間が本当に伸びてきているね。また休み時間と授業のけじめもしっかりとできるようになっています。クラスとしても高まってきたよ。

1年 読書タイムでは、集中して先生やボランティアの人の読み聞かせを聞くことができるようになってきたね。読んだ後も質問にもちゃんと手をあげて答えてくれるね。

2年 朝の会の流れをみんながしっかり覚えて進めることができているね。朝のクラスの歌も元気いっぱい歌えています。みんなのまとまりが感じられるよ。

3年 グランドが乾いていれば、寒い日でも積極的に外に出て、遊ぶことができているね。体を鍛える意味でも大変よいことですよ。学習とのメリハリがあってとてもいいよ!!

4年 後期になってどの子もきちんと委員会活動（特に当番活動など）に取り組んでいるね。高学年に向けての自覚が出てきているよ。けじめのある学校生活ですね。

5年 朝会での静かで早い集合はとても気持ちがいいよ。また校長先生の話をしっかり聞こうとする姿勢が多くの子に見られることも高学年としてとても頼もしいです。

6年 工夫した家庭学習を継続してやっている子が増えているね。中学校へ向けてとても大切な態度です。学習習慣も小学校のまとめとしてしっかり付いてきています。

学校全体で 朝ドリルの時間の取組の早さと集中力が、どの学年でもとてもよくなっているよ。学習に向かう準備ができている証拠です。

保護者・家族の皆さん お忙しい中、各学級の懇談会をお世話になりありがとうございました。生活アンケートの結果なども話題にしながら懇談をしてもらえたのではと思います。学級委員さんにも司会をお願いし、ありがとうございました。

地域の皆さん 学校で飼っているウサギの冬の生活のため、わらで作った寝床を匿名で地域の方からいただきました。いつも学校のことを気にかけてもらっていて大変ありがたいです。この場を借りてお礼を言わせていただきます。

『書き損じはがきの回収』にご協力お願いします!!

子ども達の健全育成と会員自らの生涯学習をめざし、PTA活動を推進するために、活動の支えとなる財政を確立することが必要となります。そこで、京都府PTA協議会では、例年「書き損じはがきの回収」に取り組み、その収益をPTA活動に運用していくこととしています。

本校でも、本年度も下記のとおり取組をしていきたいと思えますので、PTA会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◇ 回収期間 1月7日（金）～1月31日（月）

◇ 回収方法 子どもさんを通じて学校（教頭）までお願いします。



注 1度郵便局を通過したはがきは、書き損じはがきではありません。年賀はがきは特に注意してください。

